

# 日本学校改善学会 2024愛媛大会

## 第2次案内

### 2024年3月1日(金)・2日(土)

主催 日本学校改善学会(会長 愛媛大学大学院 教授 露口健司)  
共催 愛媛大学  
後援 文部科学省 愛媛県教育委員会 松山市教育委員会 愛媛県市町教育委員会連合会  
愛媛県教育研究協議会 愛媛県高等学校研究協議会  
助成 一般社団法人愛媛県観光物産協会 (公財)松山観光コンベンション協会

#### 3月1日(金) 会場 松山市教育研修センター (3F大講義室)

12:45~13:15 受付

13:15~13:25 開会行事

13:30~16:30 大会企画〈講演・シンポジウム テーマ：教職の魅力化、学校の魅力化〉

- 基調講演 (13:30~14:45)  
講師：加治佐 哲也 氏 (兵庫教育大学学長/前中央教育審議会委員教員養成部会会長)
- シンポジウム (15:00~16:30)  
提案 藤原 文雄 氏 (国立教育政策研究所/中央教育審議会委員)  
中尾 茂樹 氏 (愛媛大学教職大学院特定教授)  
生田 淳一 氏 (福岡教育大学教授/副理事)  
司会 柏木 智子 氏 (立命館大学教授)  
コーディネーター 露口 健司 氏 (愛媛大学教職大学院教授)
- ◆ 総会・表彰式 (16:40~17:10)
  - 総会
  - 表彰式

#### 3月2日(土) 会場 愛媛大学

8:30 受付開始

- 自由研究発表(9:00~14:50)  
9:00~10:30 Session 1  
10:50~12:20 Session 2  
13:20~14:50 Session 3
  - 特別セッション(15:10~16:40)  
九州地区 教員の未来—教員の魅力発信のその先に—  
中国地区 学校メンタルヘルス・学校改善の最前線から幸福を叫ぶ  
四国地区 新しい管理職像を求めて  
近畿地区 子どものウェルビーイングのための実践  
関東地区 教員の処遇改善
  - ◆ 表彰式・閉会行事 (16:50~17:10)
- ※オンライン部会はZoom配信をいたします。
- ◆ 情報交換会 (17:40~19:40)

※非常変災等で実施が危ぶまれる場合は、学会ホームページでお知らせいたします。

More Info

<https://j-sira.jp>

日本学校改善学会

J-SIRA

The Japan School Improvement Research Association



# 日本学校改善学会 2024 愛媛大会 大会プログラム

1 日目 3月1日(金) 会場 松山市教育研修センター3F 大講義室

12:45~13:15 受付

13:15~13:25 開会行事

13:30~16:30 大会企画 テーマ:教職の魅力化、学校の魅力化

16:40~17:10 総会・表彰式

2 日目 3月2日(土) 会場 愛媛大学

8:30 受付開始

## ■ 自由研究発表(9:00~14:50)

9:00~10:30 Session 1

DivisionA (1号館 2F 会議室)	ICT を活用した教授学習活動	発表4本
DivisionB (1号館 2F 201)	AI を活用した教授学習活動	発表4本
DivisionC (1号館 2F 202)	地域連携・協働 I	発表4本
DivisionD (1号館 2F 203)	学校・教育行政の連携による不登校支援	発表4本
DivisionE (1号館 4F 401)	高等学校教育実践	発表4本
DivisionF (1号館 1F ICT教室)	オンライン部会1	発表3本

10:50~12:20 Session 2

DivisionA (1号館 2F 会議室)	これからの管理職	発表4本
DivisionB (1号館 2F 201)	教員の職能開発 I	発表4本
DivisionC (1号館 2F 202)	地域連携・協働 II	発表4本
DivisionD (1号館 2F 203)	子供と地域のウェルビーイング	発表4本
DivisionE (1号館 2F 401)	教職員の労務管理	発表4本
DivisionF (1号館 1F ICT教室)	オンライン部会2	発表4本

13:20~14:50 Session 3

DivisionA (1号館 2F 会議室)	教員養成及び確保政策のエビデンス	発表4本
DivisionB (1号館 2F 201)	教員の職能開発 II	発表4本
DivisionC (1号館 2F 202)	教員の職能開発 III	発表4本
DivisionD (1号館 2F 203)	教員のウェルビーイング	発表4本
DivisionE (1号館 4F 401)	子供と教員のエンゲイジメント	発表4本
DivisionF (1号館 4F 402)	学校の現代的課題	発表4本
DivisionG (1号館 1F ICT教室)	オンライン部会 3	発表4本

## ■ 特別セッション(15:10~16:40)

九州地区 (1号館 2F 201)

中国地区 (1号館 2F 202)

四国地区 (1号館 4F 401)

近畿地区 (1号館 2F 203)

関東地区 (1号館 2F 会議室)

◆ 表彰式・閉会行事(16:50~17:10 2号館 1F 101 大講義室)

● 情報交換会(17:40~19:40 大学会館〔生協食堂〕3F)

## 【会場へご参加の皆様】

- ・ 宿泊手配は、各自でお願いいたします。
- ・ 大会期間中の昼食は各自でご用意ください。

## 【参加申し込み方法】

- ・ 本大会は、3月1/2日の両日とも、発表は、会場対面形式部会とオンライン部会で実施します。なお、オンライン部会はオンライン参加者のみとし、対面形式部会でのハイブリッド開催は行いません。大会参加者は、発表の有無や参加方法に関係なく、参加申し込みが必要です。
- ・ 申し込み方法は、円滑な大会運営を行うため、「会員(自由研究発表者を含む)」「会員以外の参加希望者」とともに「Peatix によるオンラインでの申し込み(必要事項の入力と大会参加チケット購入)」を基本とします。
- ・ 枠内の説明をご確認のうえ、枠下の【Peatix ページ】よりお申し込みください。

- 大会参加費 3,000 円(両日若しくは1日のみの参加や、参加方法に関係なく同料金となります)
- 支払方法: クレジットカード払い(VISA, Master, JCB, AMEX), PayPal, 銀行口座振替  
: コンビニ/ATM 払い(注文1件あたり220円の手数料は購入者負担)
- お手続きに際し、入力フォームに次の内容をご記入ください。  
★メールアドレス ★ご所属 ★大会企画 ★Session 1~3/特別セッションへの参加の有無
- 以上のお手続きは、3月1日17時まで完了をお願いします。
- ※ なお、コンビニ/ATM でのお支払いは、販売期限の1日前(2月29日)に締切られますので、ご注意ください。注意:チケットの譲渡、取り消しはできません。

参加申し込みはこちらから【別紙参照】<<https://2024jsira.peatix.com>>

- ・ Peatix にお申し込み後、すぐに入力いただいたメールアドレス宛てに、「チケットお申し込み詳細」メールが自動配信されます。メール内にある「イベント視聴ページに移動」をクリックされると、遠隔参加方法や発表資料等の入手方法(URL 等)が、ご覧頂けるようになります。



## 【Session(〔自由〕研究発表)発表者の皆様】

- ・ 発表時間 15分、質疑応答4分、交代1分の合計20分です。時間厳守でお願いします。
- ・ 会場には Windows パソコン、プロジェクター、HDMI ケーブルを用意しておりますが、極力、ご自身のパソコンをご用意下さい。会場のパソコンを使用される場合は、発表当日にデータを USB メモリに入れてお持ちください。使用される方は、午前・午後の発表者打合せ時に、データを持参の上、会場にて動作確認をお願いいたします。
- ・ 当日、対面発表で発表資料を配布予定の方は、不足が生じないよう必要部数(各30部を目安)をご持参のうえ、該当会場の係員にお渡しください。資料配布机に置く形で配布させていただきます。発表直前に係員が配布する形ではありませんのでご注意ください。
- ・ 資料印刷・複写等のご要望には、大会実行委員会としてお応えできません。また、冬期の輸送事情と紛失事故の可能性に鑑み、発表資料等の事前送付はご遠慮ください。
- ・ 万一、お申込みいただいた発表を取りやめる場合は、必ず事前に大会実行委員会の連絡先までご連絡ください。(連絡先: [jsira2024ehime@googlegroups.com](mailto:jsira2024ehime@googlegroups.com))

## 【表彰について】

- ・ 本大会の「発表表彰」は、発表経験の少ない方(現役大学院生や、大学院修学経験なく研究発信をしている方などを念頭に置いています)への奨励に重心を置いて実施します。
- ・ 本年度大会の発表表彰の対象者は、「1. 学会での研究発表経験が3回以内の方」と「2. 1に該当しないが発表経験が少なく、準備に不安のある方」としています。1・2 いずれかの条件に該当する方の大会当日の研究発表について、審査を実施し、優れた発表を表彰します。

## 【自由研究発表 Session 1 9:00~10:30】

### Division A ICTを活用した教授学習活動 (1号館 2F 会議室)

9:00~	S1A1	CBTの効果的な活用について -小規模校と連携したEILSの活用-	土居 健 山本 浅幸	愛媛大学教職大学院・院生 愛媛大学教職大学院
9:20~	S1A2	地域の課題解決に参画する市民の育成を目指す中学校社会科実践の展開 -「リーディングDXスクール」における単元開発を通して-	森重健太郎 山本 浅幸	愛媛大学教職大学院・院生 愛媛大学教職大学院
9:40~	S1A3	学力の向上及び学習習慣の定着の取組 -授業DX・特別活動DX・校務DXを通して-	片山 富子	兵庫教育大大学院・院生
10:00~	S1A4	家庭と学校をつなぐツールとしてのデジタル学級通信	神野 哲太 大西 義浩 中尾 茂樹	愛媛大学教職大学院・院生 愛媛大学教職大学院 愛媛大学教職大学院

### Division B AIを活用した教授学習活動 (1号館 2F 201)

9:00~	S1B1	生成AIを活用したメンタルヘルスマonitoring	新野 誠 大西 義浩 山本 浅幸	愛媛大学教職大学院・院生 愛媛大学教職大学院 愛媛大学教職大学院
9:20~	S1B2	スタディ・ログの構築を目指したAI OCRによる手書き文字認識	新野 誠 大西 義浩 山本 浅幸	愛媛大学教職大学院・院生 愛媛大学教職大学院 愛媛大学教職大学院
9:40~	S1B3	生成AIを活用した英語作文指導	佐藤 彰 大西 義浩	愛媛大学教職大学院・院生 愛媛大学教職大学院
10:00~	S1B4	AI画像認識による実技系教科のセルフコーチング	鈴江 海斗 大西 義浩 玉井 輝之 薬師神吉啓	愛媛大学教職大学院・院生 愛媛大学教職大学院 愛媛大学教職大学院 愛媛大学教育学部附属中学校

### Division C 地域連携・協働 I (1号館 2F 202)

9:00~	S1C1	地域と連携した心の教育の推進	中本 克也	内子町立天神小学校
9:20~	S1C2	未来につながる学びの実現 -「対話的な学び」と「地域全体を学びの場とする取組」を通して-	三好 美覚	八幡浜市立白浜小学校
9:40~	S1C3	文京地区6校合同地震津波避難訓練 -宇和島市中心部の防災力強化を目指して-	木村 貴幸 清家 稔	宇和島市教育委員会学校教育課 宇和島市立二名小学校
10:00~	S1C4	高知市型コミュニティ・スクールの実現に向けた実践と課題 -小中連携教育研修会における教育委員会と首長部局の連携・協働を基盤に-	野村ゆかり 押田 貴久	一般社団法人もうひとつの大きな家族 兵庫教育大学

### Division D 学校・教育行政の連携による不登校支援 (1号館 2F 203)

9:00~	S1D1	学校に行きづらさを感じる生徒に対する別室支援のあり方 -自己肯定感を高める取り組みに視点を当てて-	西村 幸大 城戸 茂	愛媛大学教職大学院・院生 愛媛大学教職大学院
9:20~	S1D2	不登校生徒の支援システムの開発	岡島 正和	愛知教育大学教職大学院・院生
9:40~	S1D3	特別支援学校や介護支援施設における子どものウェルビーイング向上に関わる課題と取組 -北海道と沖縄県の事例に注目して-	水野 和夫	旭川市立大学大学院
10:00~	S1D4	千葉県における不登校支援の政策分析 -教育支援センターの設置と教育機会確保支援条例の制定過程に着目して-	神林 寿幸 金澤 滉太	明星大学 明星大学・学生

### Division E 高等学校教育実践 (1号館 4F 401)

9:00~	S1E1	非認知能力を高める教育プログラムの開発 -高校の学習環境が非認知能力に与える影響の考察-	濱松 清司	愛媛県立伊予高等学校
9:20~	S1E2	高等学校における生徒・教員のウェルビーイング向上を目指した実践	池川 美生	愛媛県立松山中央高等学校
9:40~	S1E3	「総合的な探究の時間」の推進が高校の学校組織風土の改善に寄与する可能性の検討 -A県立B高校の事例をもとにした一考察-	尾縣 大矢	兵庫教育大学教職大学院・院生
10:00~	S1E4	科学技術人材を育てる高等学校クロスカリキュラムの開発 -「ビッグヒストリー」の視点を取り入れた教科等横断的な学習の提案-	菫池 祐子 大西 千都 田中 尋子 諏訪 英広	兵庫県立三田祥雲館高等学校 兵庫県立三田祥雲館高等学校 兵庫県立三田祥雲館高等学校 川崎医療福祉大学

### Division F オンライン部会 1 (1号館 1F ICT教室)

9:00~	S1F1	新型コロナウイルス感染症影響下における学校行事の実施判断に関する校長の意思決定過程	長倉 守 棚野 勝文 吉澤 寛之 芥川 祐征	岐阜大学 岐阜大学 岐阜大学 岐阜大学
9:30~	S1F2	滋賀大学教職大学院学校経営力開発コース「教育行政実習」の取組みについて	林 雅也 勝山 正徳 今井 弘樹	滋賀大学教職大学院 滋賀大学教職大学院 近江八幡市教育委員会
10:00~	S1F3	小・中学校事務職員の職務遂行上の課題意識に関する検討	上岡 伸	岡山県総合教育センター

## 【自由研究発表 Session 2 10:50~12:20】

### Division A これからの管理職 (1号館 2F 会議室)

10:50~	S2A1	義務教育学校の可能性 -校長としての5年間の学校経営実践より-	二宮 淳	品川区立豊葉の杜学園
11:10~	S2A2	“チーム学校”をめざす学校管理職の意識 -「学習する組織」成熟度診断を通して-	井上 正英	愛知教育大学教職大学院
11:30~	S2A3	学校改善における社会・地域の学校参入と校長のリーダーシップ -中国の学校改革事例からの検討-	殷 爽	愛媛大学教育学部
11:50~	S2A4	校長が教職員に与える負の影響力について -「困った」校長の研究(試案)-	妹尾 昌俊	一般社団法人ライフ&ワーク

### Division B 教員の職能開発 I (1号館 2F 201)

10:50~	S2B1	つかさどる学校事務職員のリソースマネジメントで学校と教育行政、地域をつなぐ -児童主体の学校快適プロジェクトをチームで実現する-	大天真由美	岡山県鏡野町立香々美小学校
11:10~	S2B2	学校のチーム力向上を目指したサポーター型な組織づくりの在り方 -学校事務職員のよりよい校務運営参画に向けた研修講座の開発を通して-	檜垣 賢一	愛媛県総合教育センター
11:30~	S2B3	互酬性規範の開発における組織開発についての実践的研究	鈴木咲喜子	四国中央市立川之江南中学校
11:50~	S2B4	研究指定校の知識資産を継承させる校内研修のデザイン	齋藤 健 倉本 哲男 磯部 征尊	愛知教育大学教職大学院・院生 静岡文化芸術大学 愛知教育大学

### Division C 地域連携・協働 II (1号館 2F 202)

10:50~	S2C1	日本社会に根差したウェルビーイングの向上を目指すつながりづくり -ふるさと愛を育てる小規模校の実践事例を通して-	岡山ひとみ	東温市立上林小学校
11:10~	S2C2	教育を核にした過疎地自治体の地方創生 -学校ガバナンスの新しいあり方で実現する高校・地域の協働による相互の魅力化-	岡崎 エミ	兵庫教育大学大学院・院生
11:30~	S2C3	地方移住者による学校支援の意義と条件 -宮崎県の公立小学校でのサーフィン教室の事例-	湯田 拓史	宮崎大学教職大学院
11:50~	S2C4	地域コーディネーターの量形成過程に関する研究レビュー	荻野 亮吾	日本女子大学

### Division D 子供と地域のウェルビーイング (1号館 2F 203)

10:50~	S2D1	地域連携教育推進に向けたカリキュラム・マネジメントの実践的研究 -児童のウェルビーイングの向上を目指して-	伊藤芽久美	愛媛大学教職大学院・院生
11:10~	S2D2	コミュニティウェルビーイングを高める地域連携モデルの構築 -学校と地域の特徴を生かした実践を通して-	黒田 勝俊	愛媛大学教職大学院・院生
11:30~	S2D3	児童の学力とウェルビーイングを高める学級経営実践	新山 圭一	松山市立道後小学校
11:50~	S2D4	アフターコロナの学校行事デザイン -児童ウェルビーイングからの考察-	松岡 竜彦	愛南町立城辺小学校

### Division E 教職員の労務管理 (1号館 4F 401)

10:50~	S2E1	心理的安全性をもとにした同僚性の生成 -ジャンプの会によるビジョンを共有する場の設定から-	佐藤 幸二	愛知教育大学教職大学院・院生
11:10~	S2E2	多忙化解消につなげる環境のデザインに関する基礎的研究 -ICTの活用を通して-	井上 直人 倉本 哲男 磯部 征尊	愛知教育大学教職大学院・院生 静岡文化芸術大学 愛知教育大学
11:30~	S2E3	新人保育者・教師におけるリアリティショックと時間的展望との関連	長谷 守紘	岡崎女子大学
11:50~	S2E4	教職員の「精神疾患による病気休職者」数に関する人事権者ごとに紐づけした縦断的データ分析	高木 亮 藤原 忠雄 神林 寿幸 長谷 守紘 清水 安夫 高田 純	美作大学 兵庫教育大学 明星大学 岡崎女子大学 国際基督教大学 東京工業大学

### Division F オンライン部会 2 (1号館 1F ICT 教室)

10:50~	S2F1	政令市立 A 特別支援学校における「教師の学び」に関する意識調査 -「個別最適な教師の学び」と「協働的な教師の学び」に焦点を当てて-	米沢 谷将 當山 清実	兵庫教育大学大学院・院生 兵庫教育大学
11:10~	S2F2	地域住民の影響が学校改善に及ぼす効果の検討 -学校運営協議会設置の有無に着目して-	村上 正昭	筑波大学情報科学と社会科学の融合リサーチグループ
11:30~	S2F3	これからの「地域の学校づくり」への一考察 -キーパーソンにフォーカスして...-	遠藤 敏朗	一般社団法人コムスクえひめ
11:50~	S2F4	新たな不登校児童生徒を生まないサイクルで進める生徒指導の試み	城戸 茂	愛媛大学教職大学院

## 【自由研究発表 Session 3 13:20~14:50】

<b>Division A 教員養成及び確保政策のエビデンス (1号館 2F 会議室)</b>				
13:20~	S3A1	教職大学院の学修成果と今後の展望 -修了生の「今」を聴く対談から-	高橋 葉子	愛媛大学教職大学院
13:40~	S3A2	教育委員会の取り組みが教員確保に及ぼす影響 -公立小学校教員採用候補者選考試験倍率・受験者数に着目して-	神林 寿幸 坂元 涼太	明星大学 明星大学・学生
14:00~	S3A3	学校及び家庭での健康教育がヘルスリテラシーへ与える影響 -学校内・家庭内健康教育尺度の開発-	藤多 慶知 高木 亮 神林 寿幸	国際基督教大学・学生 美作大学 明星大学
14:20~	S3A4	教職志望者は減っているのか?(2) -令和初期「教師不足」の仮説モデルの提案-	清水 安夫 高木 亮 長谷 守紘 藤原 忠雄 神林 寿幸 清水 安夫 高田 純	国際基督教大学 美作大学 岡崎女子大学 兵庫教育大学 明星大学 国際基督教大学 東京工業大学
<b>Division B 教員の職能開発Ⅱ (1号館 2F 201)</b>				
13:20~	S3B1	「新しい教師の学び」を実現する研修の在り方	石崎 耕一郎	愛媛県総合教育センター
13:40~	S3B2	小学校教師の自律的な学びを支える組織的な学び -組織的な学びのイメージに基づく比較-	三沢 良 松江 桃果	岡山大学 明石市立二見西小学校
14:00~	S3B3	教員のキャリアステージごとにおける自己調整力に関する基礎的研究	河村 敏文 伊藤 大輔 磯部 征尊	愛知県日進市立日進西中学校 秋田県立大学 愛知教育大学
14:20~	S3B4	働き方の改善と教員の学びの両立に関する研究 -Job Crafting に関わる分析を中心に-	町支 大祐 中垣 真紀 柳澤 尚敏 鈴木 紀友	帝京大学 ベネッセ教育総合研究所 横浜市教育委員会 横浜市教育委員会
<b>Division C 教員の職能開発Ⅲ (1号館 2F 202)</b>				
13:20~	S3C1	主体的・自律的な学びを萌芽させる「授業と授業をつなぐ家庭学習」 -中学校国語科での実践-	田中 純子 三沢 良	岡山大学教職大学院・院生 岡山大学
13:40~	S3C2	ミドルリーダーを核とした学校所属意識の醸成 -効果的な校内研修の検討-	山上 貴大	愛知教育大学教職大学院・院生
14:00~	S3C3	高校教員のキャリアステージごとの職能成長 -困難・魅力・成長機会-	山口 賢仁	愛媛大学教職大学院・院生
14:20~	S3C4	スクールリーダーのサーバント・リーダーシップ形成要因 -校長へのインタビューの分析から-	伊藤 辰寛	愛知教育大学教職大学院・院生
<b>Division D 教員のウェルビーイング (1号館 2F 203)</b>				
13:20~	S3D1	厚生労働省ストレスチェックを援用した尺度を用いた保育・教職志望者の幸福感の検討	高木 亮 石川 希帆 濱田 夏帆 山田 優華 大目 麻琴 大塚 ぞらん 清岡 優希	美作大学 美作大学・学部生 美作大学・学部生 美作大学・学部生 美作大学・学部生 美作大学・学部生 美作大学・学部生
13:40~	S3D2	若年層教員のウェルビーイングの決定要因 -月間隔マルチパネルデータをを用いた分析-	露口 健司 片岡 克哉 吉弘 祐治	愛媛大学教職大学院 松山市立新玉小学校 松山市立さくら小学校
14:00~	S3D3	学校におけるミドルリーダーのウェルビーイング向上に関する研究 -ミドルリーダー自身がリーダーシップを発揮するための実践事例 デジタルハンドブックの作成を通して-	亀田 哲 秋本 摂子	広島県立教育センター 広島県立教育センター
14:20~	S3D4	教員ウェルビーイングの地域間格差と学校間格差	露口 健司 露口 健司	愛媛大学教職大学院 愛媛大学教職大学院
<b>Division E 子供と教員のエンゲイジメント (1号館 4F 401)</b>				
13:20~	S3E1	児童と教員の学習エンゲイジメントを高める組織開発 -同僚性を生かした持続可能な授業改善-	小川 智也	愛媛大学教職大学院・院生
13:40~	S3E2	校長の働き掛けが教職員の心理的安全性とワークエンゲイジメントに及ぼす影響 -働きやすい・働きたい職場づくりへの示唆-	三谷 登代美	愛媛大学教職大学院・院生
14:00~	S3E3	教員の「失敗観」の分析 -因子構造の探索を通して-	鈴木 康弘	愛知教育大学教職大学院・院生
14:20~	S3E4	しんどい学校への勤務と抑うつ傾向の関連 -公的統計を用いたしんどい学校指標の作成から-	中尾 走 樊 怡舟 露口 健司	広島市立大学 広島大学 愛媛大学教職大学院
<b>Division F 学校の現代的課題 (1号館 4F 402)</b>				
13:20~	S3F1	幼児教育から小学校教育への評価の接続 -ラーニング・ストーリーを援用した「学びに向かう力」の見取り-	大塚 翔	愛媛大学教職大学院・院生
13:40~	S3F2	大学における主権者意識醸成と投票行動促進の取り組み	藤村 まこと	福岡女学院大学
14:00~	S3F3	小学校における防災教育の実践と考察 -第5学年総合的な学習の時間におけるカリキュラム開発を通じて-	善家 瑛徳 佐野 栄 中尾 茂樹	愛媛大学教職大学院・院生 愛媛大学 愛媛大学
14:20~	S3F4	コミュニティ・スクールの現状と展望 -学校運営改善へのアプローチ-	西村 久仁夫	一般社団法人コミスクえひめ
<b>Division G オンライン部会 3 (1号館 1F ICT 教室)</b>				
13:20~	S3G1	「学年(チーム)担任制」に必要な組織的な協働による生徒指導の在り方 の転換と構造化	久下 泰史	兵庫県川西市立多田小学校
13:40~	S3G2	学生の大学へのロイヤリティを高めるための規定要因に関する研究 -学校生活に関する各種の心理的測定指標による検討-	安藤 優真 清水 安夫	国際基督教大学・学部生 国際基督教大学
14:00~	S3G3	学力とウェルビーイングを高めるための家庭でのタブレット端末の活用条件・方法の研究	山本 浅幸	愛媛大学教職大学院
14:20~	S3G4	教員のワーク・エンゲイジメントを高める働き方改革の実践的研究 -愛媛県教員実態 WEB 調査結果3年間の考察とその活用-	掛水 高志	愛媛大学教職大学院

## 【特別セッション 15:10～16:40】

### 九州地区 テーマ:「教員の未来－教員の魅力発信のその先に－」(1号館 2F 201)

〈司 会〉 生田 淳一(福岡教育大学・教授)

〈登壇者〉 入江誠剛(福岡大学・教授) 宮崎麻世(School Social Agent 代表) 池尻愛(日本色彩心理学スクール代表)

〈趣 旨〉

教員離れが進む中、教員の魅力を再確認し、今後の教育界に求められることは何か、教員の未来について考えるきっかけを提供する。教員の役割と魅力、教員が子どもたちに与える影響、教員が社会に果たす役割、教員が抱える課題と解決策など、幅広いテーマについて議論する。

### 中国地区 テーマ:「学校メンタルヘルス・学校改善の最前線から幸福を叫ぶ」(1号館 2F 202)

〈司 会〉 高木亮(美作大学・准教授)

〈登壇者〉 清水安夫(国際基督教大学・上級准教授) 長谷谷紘(岡崎女子大学・講師) 黒田慎太郎(トリニティカレッジ出雲・講師)

〈趣 旨〉

『第4期教育振興基本計画』においてウェルビーイングが強調されている。これを“主観的幸福感”と訳していいのだろうか？メンタルヘルスは未だに「健康」ではなく“病気対策”に議論が終始しており「ウェルビーイング」も「幸福」もこのままでは暗い言葉になる危惧を持つ。“学校改善の幸福とは何なの？”を考える課題を提起したい。

### 四国地区 テーマ:「新しい管理職像を求めて」(1号館 4F 401)

〈司 会〉 高橋 葉子(愛媛大学・特定教授)

〈登壇者〉 町支大祐(帝京大学大学院・講師) 光岡葉子(松山市教育研修センター所長) 井上武彦(伊方町立瀬戸中学校長)

〈趣 旨〉

令和4年12月の答申を受け、指導観、研修観の転換を図り、新たな学びを実現する多様な専門性を有する質の高い教師集団をファシリテートする新しい時代の管理職像を展望する。議論の視点として、キャリアパスの確立及び管理職の若返りへの対応・早期育成を取り上げる。登壇者には、「教師の学びの在り方」(職能成長や学びの促進等)やそれを支える管理職のリーダーシップについて、提言を基にした対談形式により、参加者を巻き込みながら、今後の方向性について議論する。

### 近畿地区 テーマ:「子どものウェルビーイングのための実践」(1号館 2F 203)

〈司 会〉 大野裕己(滋賀大学・教授) 柏木智子(立命館大学・教授)

〈登壇者〉 桃園のぞみ(沖縄県恩納村立仲白小学校教頭) 岡山ひとみ(愛媛県東温市立上林小学校教頭) 沼田信幸(滋賀県東近江市立玉園中学校教諭)

〈趣 旨〉

2023年度に閣議決定された第4期教育振興基本計画では、「持続可能な社会の創り手の育成」と「日本社会に根ざしたウェルビーイングの向上」を主要なコンセプトとして掲げている。その背景として、OECDが幸福や生きがいをとらえる「ウェルビーイング」の考え方を重視し、Education2030 ラーニング・コンパス 2030 にてウェルビーイングを目標として明示したことがある。ここには、学校教育を通じて個人や社会のウェルビーイングの達成がめざされており、学校という場に大きな期待が寄せられていると言える。本セッションでは、子どものウェルビーイングに向けた取り組みについて、3名の先生方にお話いただく。それらを通して、学校が子どものウェルビーイングに向けてできることを検討したい。

### 関東地区 テーマ:「教員の処遇改善」(1号館 2F 会議室)

〈司 会〉 山下 絢(日本女子大学・准教授)

〈登壇者〉 小川正人(東京大学・名誉教授、放送大学・名誉教授、兵庫教育大学大学院・客員教授)

〈趣 旨〉

本企画では、給特法の見直しや働き方改革に関して、政策動向、議論の論点、今後の課題について、小川正人氏よりご講演をいただき、その後、フロアの皆さんとのディスカッションを通じて、このテーマについての理解を深めたい。

## 【表彰式・閉会行事 16:50～17:10】(2号館 1F 101 大講義室)

- ◆ 表彰式
- ◆ 閉会挨拶

## 【情報交換会 17:40～19:40】(大学会館[生協食堂]3F)

【会場案内】 1日目 松山市教員研修センター3F  
 2日目 愛媛大学教育学部本館・2号館



【アクセス】

